

規格標準報告会

「ISO/TC112 中国総会の報告と漏れ試験の規格化の現状」

日本真空協会 規格・標準部会 日本真空工業会 規格標準委員会 共催

日時:2009 年 12 月 15 日(火)14:00 ~ 19:00

場所:機械振興会館 B3-2 号室

参加費:無料(但し、懇親会会費:¥1,000)

ご面倒ですが、事前に参加の連絡をいただけると助かります。

連絡先:日本真空協会 ofc-vsji@vacuum-jp.org, 日本真空工業会

プログラム

講演時間(開始時刻)

開会の挨拶	山本 博義 (JVIA)	5 分 (14:00)
[ISO/TC112 総会報告]		
総会報告:[日程, 参加者等の報告]	平田 正紘 (産総研)	10 分 (14:05)
ISO/DIS 27892	芦田 修 (島津製作所)	15 分 (14:15)
ISO/DIS 21360-2/ -3	田中 智成 (アルバック)	20 分 (14:30)
ISO/NP 14291	吉田 肇 (産総研)	15 分 (14:50)
ISO 3529-1, -2, -3	秋道 斉 (産総研)	10 分 (15:05)
ISO 2861-1, ISO/TS 3669-2	黒河内 智 (ボックス・エスイーブイ)	15 分 (15:15)
[規格化進捗状況と今後の計画]		
ISO および JIS 規格化計画について	秋道 斉 (産総研)	10 分 (15:30)
休 憩		20 分 (15:40)
[漏れ試験の規格化の現状]		
非破壊検査協会での規格化計画	田村 芳一 (キヤノンアネルバテクノクス)	20 分 (16:00)
ISO/TC135(非破壊検査)の現状	土屋 武雄 (東芝ドキュメンツ)	30 分 (16:20)
閉会の挨拶	平田 正紘 (産総研)	5 分 (16:50)

[懇親会] B3-9 17:00 ~ 19:00

以上